

紀州新聞

発行所

紀州新聞社
〒644-0003
和歌山県御坊市島172
TEL.0738-22-2536(代)
FAX.0738-22-3050
営業時間8:30~16:30(日祝休)
郵便振替 01020-0-26538

紀州新聞オンライン

<http://blog.goo.ne.jp/ks-press>

Eメール

kisyu@silver.ocn.ne.jp

販売・配達所

御坊市・美浜町・美山・真妻
細尾新聞舗 ☎22-0822

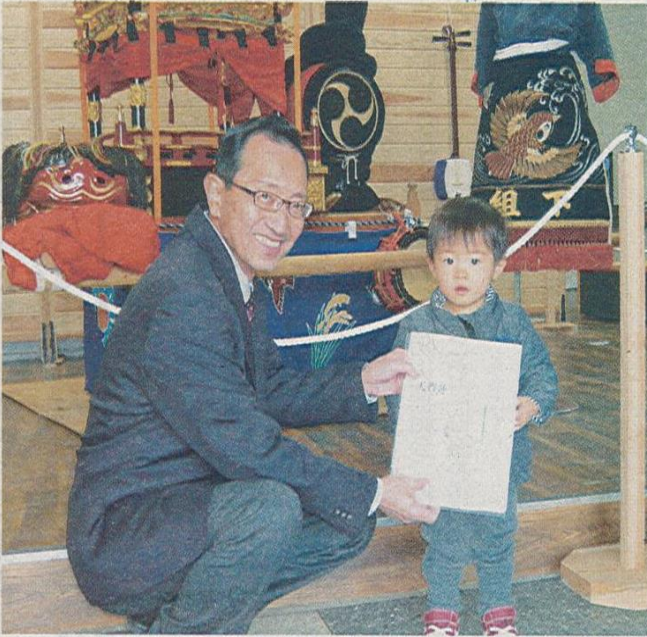
日高川町・由良町・印南町・名田・三尾
日高町(高家・荻木・萩原・原谷・池田・小中)

有光新聞舗 ☎23-3326
☎65-2229
☎42-7700

日高町(志賀・小池・比井崎)
鈴木新聞舗 ☎64-2502

来館1千人目の津村君(藤井)に記念品

御坊寺内町会館「魅力発信に努力」



片山館長が津村君に記念品贈呈

御坊商工会議所が情報発信拠点として昨年10月に中町2丁目商店街に開設した「御坊寺内町会館」―御坊2006―は、4日に来館者1000人を達成し、1000人目となった津村一輝君(2)―藤田町藤井―に記念品を贈った。会議所は「御坊の魅力を積極的に発信し、親しまれる会館を目指したい」と話した。

寺内町会館は、市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく「わがまち魅力発信事業」の一環で商工会議所が委託を受け、JA紀州旧御坊支所跡を借用し、1階部分を改装してオープン。東京オリンピック誘致に尽力した名誉市民

第1号の故・和田勇氏の資料などを展示する「和田勇資料館」を常設し、御坊祭の祭礼道具や「御坊の偉人コーナー」など情報発信に

努め、観光客や地域住民、児童生徒らが訪れている。1000人目となった津村君は祖母の酒井亜由美さん(48)―島―と一緒に来館。片山隆館長が記念品の商品券(3000円分)と宮子姫のマグカップを贈った。酒井さんは「孫はお祭りが好きで、お祭シーズンが終わってからも家で段ボールで作った獅子でよく遊んでいます。記念すべき1000人目ということで本当にびっくりしました。これからも機会があれば会館を訪れたいと思います」と話した。

会議所の塩路泰弘専務理事、片山館長は「多くの人に来館いただき、ありがとうございます。今後も御坊の魅力積極的に情報発信し、親しまれる会館を目指したい」と話した。開館日時は毎週火曜日、木曜日、土曜日、日曜日、祝日の午前10時から午後3時まで。